

# 西江通信

春号 - Vol.15 -



令和5年1月7日（土）に開催した新年会での集合写真（会場：ホテル日航ノースランド帯広）



発行日：令和5年4月7日（金）発行 春号【通巻15号】 / 発行元：西江建設株式会社（帯広市西4条北2丁目20番地） / 編集者：総務部総務課  
連絡先：(TEL) 0155-25-9105 (FAX) 0155-23-9176 (MAIL) info@nishie-co.jp・・・西江通信に関するご意見・ご感想などは左記の連絡先までお寄せください・・・

# 現場だより

工事名 : 十勝川改修工事の内 祥栄橋上流河岸保護外工事

施工場所 : 芽室町、帯広市

施工期間 : 令和4年4月22日～令和5年3月27日

発注者 : 北海道開発局 帯広開発建設部

請負者 : 西江建設株式会社

請負金額 : 576,191,000円

進捗率 : 100% (3月末時点)

現場職員 : 現場代理人・監理技術者 担当技術者 担当技術者 担当技術者  
小野田一志、佐藤如枝、丸山翔大、春井翔伍



GENBAYDORI

西江建設が手掛ける工事現場を徹底解剖！

リアルな現場の声をお届けします。

## 工事概要

本工事は、十勝川において低水護岸を新設する祥栄橋上流地区と、札内川において、樋門を改築する東帯広樋門地区の2か所に点在した工事です。

十勝川水系河川整備計画に基づき、祥栄橋上流地区は、河岸浸食・洗堀により堤防の機能が損なわれる恐れがある区間に河岸保護を行い、安全性を高めました。東帯広樋門地区は、現地に操作人が行かなければ開閉できなかった既設樋門を自動化し、開閉操作の確実性や効率性を高め、大規模出水時における危機管理対応を強化しました。

祥栄橋上流地区では、芽室町に架かる祥栄橋の上流、十勝川左岸に、大型連節ブロック約7,800㎡、根固めブロック約2,000個を敷設しました。6月から8月までの出水期の作業となり、期間中に施工箇所が浸水しないようにする水替えや河川の水位の変動に注意を要しました。

東帯広樋門地区では、市街地からの堤内排水と札内川との水位差によって、自動で開閉するオートゲートへ改築するとともに、老朽化した吐口水路の改修も行いました。



現場代理人

小野田 一志

ONODA KAZUSHI

## 今回の現場で大変だったこと

東帯広樋門地区は住宅街に隣接しており、多くの方々が堤防上の管理用道路や河川敷を利用されていました。

住民の方に安心して過ごしていただけるように、重機などの騒音・振動を軽減するため、防音フェンスの設置や低振動機械を導入して施工しました。

また、歩行者の方が安全に通行できるよう、迂回路も確保しました。

さらに、毎月、現場便りの配布と聞き取り調査を行い、現場事務所前に工事情報を映し出すデジタルサイネージを設置するなど、住宅街に近い現場だからこそ、住民の皆さまへの配慮は最も重点を置いて取り組んできました。



### instagram ㊤ CHECK!!

デジタルサイネージには、工事の完成形や施工方法を実際の写真やアニメーションを使って紹介した映像が流れています。実際の動画は当社のinstagramに掲載していますので、ぜひご覧ください！



▲ 施工中の様子（東帯広樋門地区）  
工事現場のすぐ近くには多くの住宅が並んでいます



▲ 住宅街と現場の間に設置した防音フェンス



▲ 地域住民の方が現場事務所前に設置したデジタルサイネージを見に来てくださっている様子

## もっとも達成感を感じたこと

両地区には護岸施工がありました。大型連節ブロックを張り終え、完成したときの白いブロックと自然とのコントラストがとても気に入っています。

特に東帯広樋門地区は、地域の方から「キレイだね」と褒めて頂けて、とてもやりがいを感じました。



▲ 施工中の様子（祥栄橋上流地区）  
鮮やかな十勝の大自然に白いブロックが映えて美しい光景が広がっています

## 目指す技術者像

みんなと分け隔てなく話のできる人になりたいと思っています。

現場に関わる全員と笑顔で仕事をし、無事に工事を完成させることが目標です。



▲ 安全パトロールに同行した事務職員に現場の説明をする小野田工事長（右）

## 転職してみて、西江建設の印象は？

社員同士の仲がよく、和気あいあいとしています！



▲ 社員親睦パークゴルフ大会での様子（右から2番目）  
見事な腕前を披露！



▲ 新年会での様子（右から2番目）  
ビンゴ大会の豪華景品もゲットしていました

## 休みの日の過ごし方



休みの日は仲間とツーリングに行ったりカメラを持って出かけたりしています。最近はゴルフでリフレッシュするつもりが、思うよう



にいかず逆にイライラしてしまうことも…。

### 【施工前】



▶ 祥栄橋上流地区  
▶ 東帯広樋門地区

### 【施工後】



工事課 工事長

令和2年入社

本別高等学校出身

趣味  
夏はドライブやゴルフ  
冬はスノーボード

# Eco Action!

## 社宅に太陽光発電パネルを設置

この度、オール電化の社宅「西友ハイツ I」に 80 枚の太陽光発電パネルを新設しました。（※令和 2 年度にリニューアルした 8 戸分に対し、1 戸当たり 10 枚）発電量は 1 戸当たり最大 3.5kWh で、平均的な 1 日の消費電力を賄うことができます。

合わせて、利用しなかった分の電力を充電できる「蓄電池」も設置しました。これにより、停電時にも電力供給が可能となります。

当社では、「ゼロカーボン」という言葉が使われるようになる前から全道に先駆けて様々な取り組みを進めてきました。

昭和 60 年の本社新築時には、当時最先端だった「外断熱工法」や「二重窓」、1 時間ですべての空気を完全に入れ替えながら熱は有効に再利用できる「熱交換器」を導入しており、平成 17 年には本社屋上に 10kWh の太陽光発電パネルを設置しています。

平成 30 年には、社有車としてハイブリッド車・プラグインハイブリッド車を 5 台導入し、工事現場においてもソーラーシステムを導入するなど、全社を挙げてゼロカーボンに積極的に取り組んでおります。さらに今秋、EV 自動車の導入と急速充電機を本社駐車場に設置する予定です。

当社では、今後も引き続き将来を見据えながら環境に配慮した取り組みを続けて参ります。



当社の社宅は、令和 2 年に大規模リニューアルを行い新築同様の住みやすさへと生まれ変わりました。今回の工事でさらに安心&快適にパワーアップした社宅の詳細情報は、右の QR コードからご覧ください。



## 太陽光発電パネル（社宅）



## 蓄電池（社宅）



▲ 今回の工事で、社宅の廊下に新設した蓄電池

## 太陽光発電パネル（本社）



▲ 平成 17 年に設置した本社の太陽光発電パネル。年間でおおよそ 13,823.2kWh を発電しています（令和 3 年度実績）

## ソーラーシステムハウス（現場）



▲ 現場に設置されたソーラーシステムハウス。電気の使用はもちろん、暖房・クーラーも完備されており、室内は快適に過ごせる環境となっています

# 就活イベント

## 帯広南商業高等学校／インターンシップ


1月31日（火）、帯広南商業高等学校2年生の2名が、当社のインターンシップに来てくれました。

カリキュラムでは、同校のOB・OG5名が中心となり、各課の仕事紹介や体験学習を行いました。技術職のインターンシップは毎年行っておりますが、事務職のインターンシップを受け入れるのは今回が初めてだったので、生徒さんよりも迎える職員の方が緊張していたかもしれません。


体験学習にも真剣に取り組み、お昼の座談会や仕事紹介の場では積極的に質問してくれるなど、とても礼儀正しく真面目な生徒さんたちでした。

参加してくれてありがとう！今回の経験が進路選択の一助になれば嬉しいです。そして、卒業後はぜひ当社で一緒に働きましょう！

**Kさん** いろいろな場面で「コミュニケーションを取ることが大事」と聞いたので、私も西江建設の皆さんのように、明るく元気のある人に成長したいと思いました！



**Fさん** はじめは、建設業の事務がどんなものかイメージが難しかったのですが、現場や会社全体をサポートする大事な仕事なのだと理解を深めることができました！





☑西江建設の仕事について  
☑事務の仕事について紹介



☑小切手への印字  
☑取引先への振込データの作成



☑測量機器の管理業務  
☑伝票入力体験

## 令和5年度 技術職 募集要項

当社は、土木工事現場の施工管理を担う技術職員を募集しております。  
土木工学系学科出身の方はもちろん、未経験の方も大歓迎です！

### 給与



【令和5年度 モデル支給額（手当等を含む）】

・大学院	修了	346,400円/月
・4年制大学	卒業	322,800円/月
・短大・専門・高専	卒業	299,200円/月
・高等学校	卒業	275,600円/月

### 賞与

・年3回（7月、12月、決算賞与/昨年実績で計5.0か月分以上）

### 勤務時間

・現場勤務 8:00～17:30（所定労働時間8時間、休憩1時間半）  
・本社勤務 8:30～17:30（所定労働時間8時間、休憩1時間）  
※現場条件により変動する可能性もあります

### 勤務地

・本社（帯広）及び北海道内各地の工事現場  
※道央圏の現場配属希望も可能です

### 休暇

・完全週休2日制（土曜日・日曜日）、祝日  
・年間休日125日  
・慶弔休暇制度・育児・介護休暇制度 など

～令和5年度の休暇予定～

- ゴールデンウィーク 9日間（4月29日～5月7日）
- 夏季休暇 6日間（8月11日～8月16日）
- 年末年始休暇 7日間（12月29日～1月4日）  
※長期休暇と有給休暇を組み合わせると10日間以上の連休取得も可能

### 福利厚生

- ・充実した支援制度
  - 入社後10年間、返済額を全額給与に上乗せする「奨学金返済支援制度」
  - 企業委託生として有給で技術を学べる「専門学校派遣制度」
  - マイホーム計画の心強い味方「住宅資金貸付制度」など、ほか多数
- ・令和2年度に完全リニューアルした社宅完備  
家族用2DK 20,000円/月、単身用1R 10,000円/月  
→詳しい情報は3ページのQRコードからご確認ください！

### 選考方法

・1次選考：書類選考 → 2次選考：個人面接・筆記試験 → 内定  
【応募方法】  
マイナビからエントリー、またはホームページの問い合わせフォームよりご連絡ください。たくさんのご応募、お待ちしております！

ホームページ



採用情報



マイナビ



インフォ



# 受賞Report!

## 農林水産大臣賞

令和5年2月16日(木)、第42回 治山・林道工事コンクールの表彰式が執り行われました。

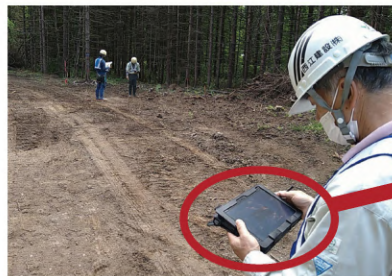
当社が令和3年度に施工した「湯擬谷第1分線林道(林業専用道)新設工事」<現場代理人 長田 仁>が極めて優秀な工事と認められ、林道工事部門において全国で1社のみが選ばれる農林水産大臣賞を受賞しました。

## 工事概要

工事名 : 湯擬谷第1分線林道(林業専用道)新設工事

発注者 : 十勝西部森林管理署 東大雪支署

施工場所: 上川郡新得町



現地での出来形確認の際にタブレットPCでCADを活用し、画面上で設計図上の距離や面積の確認を行い、設計変更に素早く対応



バックホウに360度カメラや人検知衝突軽減システムを装備し事故を防止



VRを活用し、安全に対する意識の向上

(資料: 林野庁ホームページ「治山・林道工事コンクールについて」より)

## かわたびほっかいどう大賞

令和5年2月28日(火)、おびひろ動物園において第2回かわたびほっかいどう大賞の贈呈式が執り行われました。

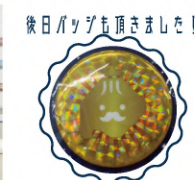
「かわたびほっかいどう大賞」とは、かわたびほっかいどうのWEBサイトで紹介された取り組みの中から、特に優れたものを表彰し新しいチャレンジのアイデアやヒントに繋げることを目的とした賞です。約300件の活動の中から、13の取り組みがエントリーされました。

大賞には、当社が令和3年9月から帯広開発建設部 帯広河川事務所、おびひろ動物園と連携して取り組んできた「おびひろ動物園に現場で伐採したヤナギの枝葉を提供する活動」が選ばれました。

提供したヤナギは動物たちの飼料等として役立てられ資源の有効活用ができたことで、産業廃棄物としての処理が不要となり、コスト削減にも繋がりました。昨年7月には、帯広開発建設部 帯広河川事務所とおびひろ動物園との間で協定が締結されました。

審査員の方々※1からは、「日頃から地域のためにという『かわたび』の意識から生まれた成果。みんなが笑顔になれる楽しい取り組み」と評価されました。贈呈式では、帯広河川事務所 須賀可人所長より副賞の「楯」と「かわたびTシャツ」が授与されました。

## 表彰式の様子



かわたびほっかいどうとは?

北海道を流れる川や湖など「水辺」に関わる活動を通じて、北海道の魅力を引き出す・発信する活動

# 受賞Report!

## 帯広建設管理部 優良企業表彰

令和4年12月12日(月)、「令和4年度 帯広建設管理部 優良企業表彰式」が執り行われました。

帯広建設管理部が発注した工事の施工にあたり、豊富な経験と卓越した技術をもって特に優れた成果を収め北海道の建設事業の推進に寄与したとして、十勝総合振興局 鷲尾亨副局長より感謝状をいただきました。

令和4年度(2022年度) 十勝総合振興局帯広建設管理部 工事優良企業



▲表彰式の様子

令和4年度(2022年度) 十勝総合振興局帯広建設管理部 工事優良企業



## 帯広市からの感謝状

12月27日(火)、十勝川直轄砂防事業の内戸蔦別川第1号砂防堰堤改良外工事<現場代理人 鈴木康貴>では、地域貢献活動としてポロシリ自然公園内のドームテント撤去や広野小学校の駐車場整地等を行いました。

この活動が、帯広市の市政に寄与したとして、帯広市 米沢則寿市長より感謝状をいただきました。



▲ドームテント撤去の様子



▲駐車場整地の様子



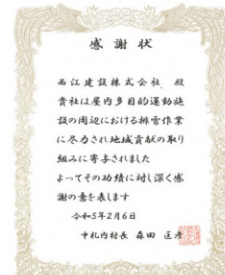
▲表彰式

## 中札内村からの感謝状

2月6日(月)、地域貢献として中札内村の特別養護老人ホーム周辺の道路や駐車場、交差点の除排雪作業を行いました。

当社は同施設の向かい側に中札内工事事務所を構えており、日頃からお世話になっている地域の方々への恩返しとして、平成22年からこの取り組みを続けています。作業には当社職員・協力会社の職員のべ16名が参加し、10トンダンプ6台分の雪を除排雪しました。

この活動に対し、中札内村 森田匡彦村長より感謝状をいただきました。



▲除排雪前の様子



▲作業中の様子



▲除排雪後の様子

## 十勝エコロジーパークからの感謝状

帯広建設業協会に加盟する会員企業の職員によって構成される十勝建友会では、1月18日(水)～20日(金)の3日間、十勝エコロジーパーク内に長さ約30mの「氷の滑り台」と、雪だるまコンテスト用の雪塊づくりを行い、当社からは3名の職員が参加しました。

2月1日(水)には、この活動に対し(一財)十勝エコロジーパーク財団 川田章博理事長より感謝状をいただきました。



## スケジュール

- ・4月3日(月)
- ・4月8日(土)
- ・4月22日(土)
- ・4月29日(土)～5月7日(日)
- ・5月13日(土)
- ・6月30日(金)

- 5月中旬 クリーンウォークとかちin札内川(参加予定)

- 年度初頭集会・入社式・健康診断
- 新入社員歓迎ボウリング大会
- 十勝川河川清掃
- ゴールデンウィーク休暇(9連休)
- 社員親睦パークゴルフ大会(予定)
- 次回「夏号」発行予定

